

令和3年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率報告書

健全化判断比率

(単位：％)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (11.25)	— (16.25)	6.7 (25.0)	12.9 (350.0)

備考1 負数（黒字）となる場合は「－」で表示していますが、実質赤字比率は
 $\Delta 17.36\%$ 、連結実質赤字比率は $\Delta 23.64\%$ となっています。
 2 早期健全化基準を括弧内に記載しています。

資金不足比率

(単位：％)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
東越谷土地区画整理特別会計	—	20.0
七左第一土地区画整理特別会計	—	20.0
病院事業会計	—	20.0
公共下水道事業会計	—	20.0

備考 負数（剰余）となる場合は「－」で表示していますが、東越谷土地区画整理特別会計は、 $\Delta 2,518,020.0\%$ 、七左第一土地区画整理特別会計は、 $\Delta 13,188,600.0\%$ 、病院事業会計は、 $\Delta 10.4\%$ 、公共下水道事業会計は、 $\Delta 17.8\%$ となっています。